

伊那中央病院 4階東病棟・6階西病棟に
過去に入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2020年8月19日

「リンパ管細静脈吻合術(LVA)術後入院期間におけるリハビリテーション介入の有効性の検討」に関する臨床研究を実施しています。

伊那中央病院倫理審査委員会の審査による伊那中央病院長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	
研究課題名	リンパ管細静脈吻合術(LVA)術後入院期間におけるリハビリテーション介入の有効性の検討
所属(診療科等)	リハビリテーション技術科
研究責任者(職名)	中島まゆみ(作業療法士)
研究実施期間	倫理審査委員会承認後～2021年12月31日
研究の意義、目的	リンパ管細静脈吻合術(LVA)術後入院期間中の短期間における浮腫改善率の実態を明らかにし、術後のリンパ浮腫に対してのリハビリテーション介入、また入院による有効性を示す。また浮腫改善率の変化に浮腫のステージ、吻合数が影響するのかを検討する。
対象となる患者さん	2019年9月1日から2020年7月31日の期間に当院でリンパ管細静脈吻合術(LVA)を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、リハビリテーション内容など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	記録媒体、電子的配信等により提供を受けます
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、リンパ管細静脈吻合術(LVA)術後のリハビリテーション介入効果について検討する。
研究代表者	主任施設の名称:伊那中央病院 研究責任者:中島まゆみ
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 中島まゆみ(リハビリテーション技術科・作業療法士) 電話:0265-72-3121(内線:1215)

既存の診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。